

---

# 疑問

藤堂遥惟

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

疑問

### 【Nコード】

N8795C

### 【作者名】

藤堂遙惟

### 【あらすじ】

限のところに夜行の指導係・亜十羅さんが来たあとの設定です

## 墨村良守、白尾、志々尾限視点

―墨村良守視点―

オレは最近驚いたことがある

志々尾の奴、甘いモンがダメだということ

それをはじめて知ったのは亜十羅さんが来たとき  
さらに驚くことは亜十羅さんが来たときの志々尾  
動き異常じゃねえか？

でもやっぱ……

「給水管は入りません！」だ

なんで給水管なんだ？

亜十羅さんが指導係だったから

何言われても動きが早いから……

夜、烏森で待てば……

志々尾の精神ボロボロ

さすが亜十羅さん……

亜十羅さんの妖獣・雷蔵

志々尾が雷蔵の雷でさらにボロボロ

ホントーに仲いいのか？

ぜってーあれ嘘だろ？

どう考えてもおかしい……

試験のときも異常行動が多い……

意外だ。志々尾は

―白尾視点―

亜十羅ちゃんかなりの美人

げんげん来る前にヨッシーに聞いたら

ハニーに怒られちゃった

ハニーって妬いてるのかなあ？

でーもげんげん、魂逝っちゃてるよ

大丈夫なんだろうか、ありや

亜十羅ちゃんってホント俺好みの子だよ

こんどげんげんに亜十羅ちゃんとお風呂の様子をじっくり

ハニーには見つかるといけないから、ハニーには内緒で

言ったらまた怒られちゃうや

んー……でも俺がいないとハニー、アヤカシの場所わかんないや

げんげんは大丈夫だけど

ヨッシーはヨッシーで大丈夫でしょ

――志々尾限視点――

なんでだろう……

墨村という時は、本当に心が落ち着いている

頭領の言ってることは正しかった

『良守とならちようどいいと思つてさ』

あの言葉は最初は嘘だと思つていた

でも、あのとき

墨村の言う言葉のすべてが気持ちよかった

後一步で馬ヅラを殺せたとき、あの人皮を被ったヤロウに隙を作つ

たのはダメだ

正直、己の心に偽りは無かった

墨村や翡翠さん、頭領、姉ちゃん……みんなに迷惑かけちゃった

でもやっぱり、最後ぐらい、姉ちゃんだけでも、殺す気は無かった

のに大怪我させてゴメンって、言いたかった……

夜行に入る前まで、俺に優しくかった姉ちゃんに

ゴメン……姉ちゃん

死ぬ前に……会えなくて……

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n8795c/>

---

疑問

2011年10月4日11時55分発行